

消防署からのお知らせ



第4回 鶴居村防火標語「火は消した？ いのちをまもる あいことば」
令和6年度 全国統一防火標語「守りたい 未来があるから 火の用心」

山火事に注意！

これからの季節は空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。
鶴居村でも近年、ゴミ焼きからの野火が発生しています。
乾燥した枯草などに火が付くと瞬く間に燃え広がり、大規模な山火事になるおそれがあります。ゴミ焼きやタバコのポイ捨てなど小さな火から火災は発生します。絶対しないようにしましょう。

ゴミ焼きは法律で禁止されています！



新一年生に火災予防啓発品の配布

毎年、鶴居消防署では「鶴居消防連合後援会」の協賛により、村内の各小学校に入学する新一年生に学ぶ意欲と火災予防への意識を持ってもらうことを目的に入学記念品を贈っています。今年も新一年生27名に消火器のり・消火器鉛筆削り・ファイルケースを贈りました。



住宅用火災警報器の設置率調査について（お願い）

鶴居消防署では5月中に住宅用火災警報器の設置状況調査を実施します。
調査方法は今回対象地域(支幌呂地区)の世帯を無作為に選び、職員が電話により行います(調査時間帯9時~19時)。機器が設置されている場合には実際に動作確認をして頂きますのでご協力をお願いします。
なお、住宅用火災警報器の設置は火災予防条例で義務付けられています。まだ設置されていないご家庭はすぐに設置しましょう。
現在設置されている機器本体・電池の寿命がおおよそ10年といわれており、既に警報器を設置しているご家庭では作動点検の確認を行い維持管理に努めましょう。

一般社団法人 日本火災報知機工業会のホームページ(<https://www.kaho.or.jp/pages/top/>)をご覧くださいと、住宅用火災警報器の奏功事例、警報器のブザー音や警報器の交換診断シートや取り換え方法など様々な情報が掲載されていますので確認してみてください。

鶴居消防署職員について

赤石 望夢 (あかいし のぞむ) 22歳 厚岸町出身
令和6年4月1日、鶴居消防署警防管理課警防係を拝命。
「これから鶴居消防署の一員として村民の皆様の生命、財産を守るため頑張りますのでよろしくをお願いします。」



全国統一防火標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』

鶴居村防火標語

X(旧ツイッター)

『火は消した？ いのちをまもる あいことば』



Instagram